



中村 望 選手

Nozomi Nakamura

1994年2月18日生
千葉県出身

生まれた時に、首に圧迫され右腕分娩麻痺障害になる。
小学4年生から卓球を始めるが、パラ卓球の存在を知るまでは、
健常者と同じ試合に出場していた。
2015年から、パラ卓球の世界に参戦し、その年の国際クラス別
パラ卓球選手権大会 10-S のクラスで優勝。
以後は、全日本代表となりワールドツアー、2020 東京パラリン
ピックにも出場。

吉田信一 選手

Shinichi Yoshida

1965年12月13日生
福島県出身



高校時代にバイク事故で脊髄を損傷し、車いす生活になる。
28歳のとき、バスケや陸上など数ある車いす競技の中から、
「楽にできそう」との理由から車いす卓球を始める。
徐々に頭角を現し、もっと強くなりたい一心で6年後に上京。
これまで、車いす卓球のクラス3で通算14度の日本一に輝く
など、パラ卓球・車いすクラスの第一人者。
2016年には世界ランク15位でリオ・パラリンピックに出場。

※掲載している画像の転載および複製、貸与等の行為はご遠慮ください。